

研究実施のお知らせ

2017年04月06日 ver.1.0

研究課題名

セフトリアキソンによる偽胆石症について

研究の対象となる方

2003年4月から2017年3月の間に島根大学病院(旧名称 島根医科大学病院)で施行されたCT検査においてセフトリアキソン関連偽胆石症と診断された患者様

研究の目的・意義

セフトリアキソン関連偽胆石症は抗生剤のセフトリアキソンによる可逆性の胆石症です。まれに腹痛の原因となります。この疾患について、CT所見を中心に評価し、画像や臨床情報が時間経過とともにどのように変化していくか、また、この疾患にどのような特徴があるか調べることで、偽胆石症の画像経過、臨床経過を知ることが出来ると考えています。

研究の方法

2003年4月から2017年3月の間に当院にてCT検査を施行し、セフトリアキソン関連偽胆石症と診断された方の画像所見を解析し、胆石の形態やサイズ、時間的変化、治療内容について後ろ向きに評価致します。研究資料にはカルテから以下の情報などを抽出し使用させていただきますが、匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢, 性別, 既往歴, 過去の治療歴, 内服歴など
- ・血液検査データ
- ・CTなどの画像検査データ及び手術等の記録

研究に関するデータ及び関連資料は研究の終了を報告してから少なくとも5年間保管し、その後匿名化した状態で廃棄(消去)します。

研究の期間

平成29年5月開催の倫理委員会承認後から平成32年3月31日まで

研究組織

この研究は島根大学医学部 放射線医学講座が行います。

研究代表者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

島根大学医学部 放射線医学講座 吉田理佳

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2017年08月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：島根大学医学部 放射線医学講座 吉田理佳

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2285 FAX 0853-20-2289